



大きな宿題

校長 清水 誠

先日、福島県沖で大きな地震がありました。緊急地震速報とともに始まった長い横揺れは、あの東日本大震災の恐怖に匹敵する地震のように感じました。今回の地震も、東日本大震災の余震であると言われています。もうすぐ10年目を迎えようとし、震災の記憶が薄れていこうとする最中、「3.11を忘れるな」と人々の心を揺り起こすための地震であったようにも感じます。

私にとっての3.11に関する衝撃的な出来事は、6年前に訪れました。それは、当時4年目を迎えた政府主催の追悼式典で、遺族代表の言葉を述べた菅原 彩加（さやか）さんの新聞記事に出会った時のことでした。宮城県石巻市出身の彩加さんは、中学校の卒業式が終わったばかりの頃に被災した経験を生々しく語りました。そのスピーチの全文に接し、私自身大きなショックを受けるとともに、生きるうえでの大きな宿題をもらったような気持ちになりました。

『…しばらく津波に流された後、私は運良くがれきの山の上に流れ着きました。その時、足元から私の名前を呼ぶ声が聞こえ、かき分けて見てみると、くぎや木が刺さり足は折れ変わり果てた母の姿がありました。右足が挟まって抜けず、がれきをよけようと頑張りましたが、私一人にはどうにもならないほどの重さ、大きさでした。母のことを助けたいけれど、ここにいたら私も流されて死んでしまう。「行かないで」という母に、私は「ありがとう、大好きだよ」と伝え、近くにあった小学校へと泳いで渡り、一夜を明かしました。』（平成27年3月12日の東京新聞より）

誰もがこう考えるのではないのでしょうか。「なぜ瀕死の母親を見捨てたのだろうか。自分だったらそのようなことをするだろうか。」しかし、私はこう考えます。彩加さんは、決して母親を見捨てたのではなく、一刻を争う緊急事態に、とっさに自分の命を守るという正しい判断ができたのです。では、とっさの判断が、当時十五歳の少女になぜできたのでしょうか。彩加さんが小中学校でどのような子どもであったかを知ることはできません。でも、きっと学校や家庭・地域の教育の中で培われた力が、あのような行動力につながったのでありと考えられます。友達と協力して成功させた学校行事の取り組み、スポーツの試合で勝って喜び、負けて悔しい思いをした経験、嘘をついて親から激しく叱られた経験、あるいは親戚の人が亡くなり、家族で葬儀に参列した経験……。喜怒哀楽のある様々な日常の体験をきちんと経験し、一つ一つ乗り越えていくことがその人の隠れた力となり、とっさの判断力を身につけることにつながるのでありと考えられます。喜怒哀楽の「哀」が、どんなに大きな出来事になったとしても、それに立ち向かえる人間になるには、日常の多くの経験と努力が大切です。学校教育も、そのような経験の場の一つになれるように、日々の指導に尽力したいと思います。

～子どもたちの

荒馬座公演（5、6年）

6年担任

2月8日(火)と15日(月)に荒馬座の方たちに来ていただきました。8日(火)には、ソーラン節の踊り方と太鼓の叩き方を教えてもらうワークショップを行いました。6年生は、久しぶりに踊るソーラン節ということもあり、どの子も気持ちよく踊り、翌日は筋肉痛に苦しんだようです。5年生にとっては、今年は運動会がなかったこともあり、このワークショップはソーラン節に触れる貴重な機会になりました。

15日(月)の公演では、代表の児童が力強く和太鼓をたたいてオープニングに華を添えました。前半は北海道のアイヌの唄と踊り、後半は沖縄のエイサーや力強い和太鼓パフォーマンスに圧倒されました。荒馬座のみなさんの息の合った歌と踊りに子どもたちは引き込まれ、大きな手拍子が途絶えることなく体育館に響き渡りました。高学年の子どもたちにとって、日本の伝統文化に触れることができた貴重な2日間となりました。



練馬区連合同工展

図工専科

今年度は、新型コロナウイルス感染拡大予防を踏まえ、練馬区立美術館での一斉開催は行わず、各校での分散開催となりました。各クラス1点～2点の代表作品が1階保健室前に展示されました。「きれい！こんな表し方もあるんだね。」「とても細かい工夫がされているね。どうやってつくったのだろう?!」と、作品のよさや美しさを味わいながら進んで鑑賞する姿が見られました。

授業の中でも自分たちの作品や身近な材料、美術作品などの鑑賞をしています。鑑賞する活動を通して、造形的なよさや面白さ、いろいろな表し方などについて感じ取ったり、考えたりして自分の見方や感じ方を深めています。日頃から、互いを認め合いながら自分の見方や感じ方を広げていってほしいと思います。

百人一首大会（5年）

5年担任

今年度、移動教室や運動会、学芸会などの大きな行事が中止となる中で大切にしたいと思ったこと…それは、「学年が一体となり、つながりを持ち続ける」ということです。その1つが「百人一首」の取組でした。

2学期から学年全体で取り組みを始めました。20首ずつ(5シーズン)に区切って覚え、国語の時間等に対戦(各クラス)していきます。その対戦結果は段位表として各クラスに表示され、百人一首チャンピオンシップの参加(代表者が他クラスと対戦)に影響します。

ただ今、最後の20首の暗記をしながら対戦を楽しんでいます。そうです。いよいよ100首コンプリートする時期になったのです！本当によくがんばって、ねばり強く取り組んできた子どもたちです。

最後の大会は全員参加。3月には、「源平戦」のルールで初めてチームで対戦します。今後、静まり返った体育館で息を呑む緊張感の中、くり返される一瞬の勝負の光景をお見せできるように指導していきます。



学校生活～



保育園・幼稚園との交流会（1年） 1年担任

2月17日(水)にエンゼル保育園と、24日(水)に田柄幼稚園との交流会を行いました。

交流会に向けて、4月から1年生になる年長クラスの子どもたちに、『学校は楽しいところだよ』『早く1年生になりたいな』と思ってもらえるようにしたい！と考え、話し合ってきました。

今年は、学校の中を案内したり、一緒に遊んだりすることはできませんでした。しかし、ペンダントや学校紹介のDVDをプレゼントし、学校の楽しさを伝えることができました。また、年長クラスの子どもたちに向かって堂々と話す姿に、成長を感じました。「ペンダントを渡すときに優しく声をかけたよ。笑顔で受け取ってくれて嬉しかった。」と、1年生も笑顔いっぱいでした。

米米プロジェクト発表会（5年） 5年担任

5年生は、1学期から「米米プロジェクト」と題して米に関する調べ学習を進めてきました。例年は、埼玉県川島町の学習田やミッキー池で実際に米を育て、収穫する体験も行ってきました。今年度は、川島町の島村農園の二松さんにいただいた苗をミッキー田んぼで育て、収穫することができました。さらに2学期以降は、米に関する学習を通して学んだこと調べたいことをまとめ、発表会を計画してきました。ようやく2月19日（金）の3、4校時に体育館にて開催することができました。

この場には、お世話になった島村農園の二松さんや吉田茂雄さんをお招きし、学習の成果を見て頂きました。これからも毎日の食卓に欠かせない米に感謝し、大切に食べる気持ちを育てていきたいと思ひます。



ことわざの授業（6年） 6年担任



2月22日（月）に、例年たんぼぼの会の「お話コンチェルト」でお世話になっている安藤 友子先生をお招きし、ことわざに関する出前授業がありました。ことわざが出てくる実物（掛け軸や置物など）を見せていただき、昔の人たちにとって身近な存在であったことを教えていただきました。また、100種類のことわざが書かれたプリントから、知っていることわざや面白そうなことわざに印をつけていきました。思ひのほか、たくさんのことわざを耳にしていることに気が付きました。

教室に戻り意味の書かれた100種類のことわざ、十二支の入っていることわざプリントを配ると、早速意味を調べている姿が見られました。意味を知り、ことわざが一層身近なものに感じられました。

《3月・4月始めの主な行事予定》

1	月	全校朝会 安全指導
4	木	馬頭琴の授業(2年)
8	月	全校朝会 学校保健委員会 保護者会(低学年)
9	火	元気アップタイム 保護者会(高学年)
10	水	移動教室代替行事(6年)
12	金	移動教室代替行事(5年)
15	月	全校朝会 委員会活動
18	木	長縄朝会
20	土	春分の日
22	月	全校朝会 大掃除
23	火	給食終 式場準備(5年)
24	水	修了式 ※1~4年生:10時40分下校 卒業式予行:10時50分~
25	木	第64回 卒業式 
26	金	春季休業日始
5	月	新6年生前日準備 8時30分登校
春季休業日終		
6	火	1学期始業式 入学式:10時20分~
7	水	給食始(2~6年)
13	火	学校説明会・保護者会(4・5・6年 14時00分~)
15	木	学校説明会・保護者会(1・2・3年 14時00分~)

※3月7日で緊急事態宣言が解除された場合の予定です。

上履きの推奨について

学校説明会でもお知らせしましたが、来年度より、子供の上履きを「JESスクールシューズ」へ移行するようにお願いしています。体育の学習や足の成長にはしっかりした上履きが必要です。買い替えるときには、ぜひお願いいたします。

メール登録について

副校長 山田七恵

今年度も、メール登録をありがとうございました。登録いただいているメールは教育委員会で学年を一つ上げる作業を行いますので、メールアドレスに変更がない方はそのままにいただければ、次の学年で使用できます。メールアドレスが変更になった方は、来年度再登録をお願いします。6年生は、1ヶ月間「卒業生」のフォルダとして残り、その後教育委員会で削除する予定です。

3月の生活指導目標 「1年間のまとめをしよう」

生活指導部

今年度は「あいさつ」を重点に指導してきました。あいさつ運動などの活動を通して校内のあいさつはずいぶん向上しましたが、校外では十分に達成できたとは言えません。あいさつはなぜ必要なのか、大事なかをご家庭でも話題にしてみてください。先に自分からできるよう今後も指導していきます。また、1年間の学習や生活を振り返り、まだできていないところを指導し、今年度のまとめをしていきます。

最後に保護者の皆様にはお願いです。学校の貸し出し用上履きが不足しております。不要な上履きがありましたら、寄付いただくと助かります。ご協力どうぞよろしくお願いいたします。

《令和2年度 修了式》

日時 3月24日(水) 8時30分~9時00分

場所 本校校庭

下校 1~4年 10時40分頃

5・6年 12時00分頃(卒業式予行練習のため)

※当日は、通知表・修了証を渡します。今までと同様にファイルに挟んで持ち帰ります。お子さんと一緒にご覧いただき、今学期の頑張りや成長したことをたくさんほめてあげてください。前期分を一緒にし、ファイルごとご家庭で保存してください。

《令和2年度 第64回 卒業式》

日時 3月25日(木) 10時~11時00分

場所 本校体育館

下校 11時30分頃

※今年度は5年生(在校生代表)は参加しません。

《令和3年度 1学期始業式》

日時 4月6日(火) 8時30分~9時

場所 本校校庭(雨天の場合各教室)

持ち物 手提げ袋、連絡帳、筆記用具、上履き

下校 9時30分頃

《令和3年度 入学式》

日時 4月6日(火) 10時20分~11時

場所 本校体育館

お知らせ

- 8日(月) 13時10分より体育館で、学校保健委員会があります。足育について、お話をいただきます。是非ご参加ください。尚、新しい上履きの販売は、3月26日に行う予定です。
- 転出入の情報がありましたら、早めに学校までお知らせください。